

(3) メスのかみ合い圧の調整

- (ア) 移動メス①と固定メス②とのかみ合い圧は固定メス②の高さを調整して行います。

図のように移動メス①の切り欠き稜線から 3mm の所で両メスの接触が始まるのが標準状態です。

- (イ) 特に、太い糸等の切れ味が悪い場合は、このかみ合い圧を少し強くすると切れ味が改善されます。

- (ウ) メスかみ合い圧の調整は、滑り板を取り外してから、ロックナット④をゆるめ、調節ネジ⑤で行います。調節ネジ⑤を締めればメスのかみ合い圧は強くなり、ゆるめるとメスのかみ合い圧は弱くなります。調整後は、ロックナット④を確実に締めてください。

